

令和4年(2022年) 8月24日(水) 13948号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は2万円引き上げの116万円

8月の月内建値平均は112万7,800円

JX金属は23日、電気銅建値を2万円引き上げの116万円にすると発表、同日より実施した。8月の月内建値平均は112万7,800円。

23日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,041.00ドル。23日の東京市場の米ドルTTSレートは138.30円。この値で換算した採算価格は、111万2,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万8,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17) 1280(22)	
1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22) 1320(26)	
	平均1336.5
5月…1280(9) 1260(11) 1220(13) 1250(17) 1230(19) 1260(23)	
1250(26)	平均1250.6
6月…1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17) 1270(22)	
1180(24)	平均1270.0
7月…1170(1) 1130(5) 1080(7) 1100(11) 1050(13) 1070(19)	
1050(22) 1080(27)	平均1085.5
8月…1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19) 1160(23)	
	平均1127.8



黄銅削粉買値は5円 引き上げの872円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は23日、黄銅削粉買値を5円引き上げの872円と発表した。今月6回目の改定。

伸銅品生産・出荷動向7月速報

前年比 微減続く 半導体好調も

ロックダウン尾を引く

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(石田徳和会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の7月速報を発表した。7月度の生産量は64,030トン、対前年比は7か月連続マイナスとなったが、-2.9%にとどまっている。対2019年比は-4.3%、2020年比では+44.9%。上海ロックダウンの影響が尾を引いており、コロナ前の水準に復調した前年に対し微減の状態が続いている。

自動車や家電の勢いは弱るも、半導体の好調継続から銅条は単月過去第10位と高水準。銅管は部品調達難によるエアコンの減産が続くが、7月度も需要は底堅く前年並み。黄銅棒は一部ユーザーでの減産のなか、リフォーム需要やガス機器の挽回生産などにより堅調。全14品種中6品種が対前年比増加となった。同協

会は、上海ロックダウンの影響の回復目途について「情報は入っていない」としている。主要品種の動向は次の通り。

銅条：24,323トン、2か月連続対前年比プラスの+0.4%で、強い状況。19年比は+7.6%。7月としては過去最高で、単月過去第10位の高水準となっている。半導体が総じて高位継続し、けん引。自動車端子・コネクタは完成車の減産による在庫増が進む一方、日系完成車の世界生産台数の増加も聞かれる。

黄銅条：8,032トンで7か月連続同マイナスの-4.2%。21年の低位のような状況。

19年比は-3.4%。自動車は銅条と同様の状況。デジタル家電向けなど民生用コネクタ需要は、上海ロックダウンが解消されたが戻りが不十分。

青銅板条：2,330トンで5か月連続同マイナスの-7.5%。19年比は+14.7%。

スマートフォン関連は、上海ロックダウンが解消されたが、減産などから戻りは不十分。ステーションを含むEVや設備投資関連は堅調。

(次頁へ)

銅管：7,980トンで2か月ぶりの同マイナスも微減の-0.2%。19年比は-18.3%。

ルームエアコンの6月出荷は前年比-18%と上海ロックダウンによる部品調達難の影響が尾を引き、パッケージを含めて減産。足元のルームエアコン輸入も減少しているが、量販店ベースでの前年比増など需要自体は堅調の模様。パッケージエアコンの6月出荷は前年比-10%。

黄銅棒：13,865トンで7か月連続同マイナスの-8.2%。19年比は-10.3%。

住宅設備関連向けの国内需要は引き続き緩やかな回

復傾向。ガス機器は減産からの挽回生産が続くほか、水栓金具向けはリフォーム需要により安定的に推移。バルブ分野は設備向けが好調も、上海ロックダウン解消後も中国関連が不調で戻りは不十分。

○6月出荷

出荷量は67,780トン、対前年同月比は-2.5%と、6か月連続の同マイナス。日用品、ガス機器、精密機械、冷凍機、一般機械その他、建設業は対前年比プラス。内需向けは6か月連続の同マイナスで-2.5%。輸出向けは3か月連続同マイナスの-2.8%となった。

生産推移 (品種別)
Production

(経済産業省統計、単位：トン)
(METI Statistics, Unit: tons)

年月	銅 (Copper)					黄銅 (Brass)					青銅 (Bronze)		その他 (Other)		合計 Total
	板 Sheet	条 Strip	管 Tube	棒 Rod	線 Wire	板 Sheet	条 Strip	管 Tube	棒 Rod	線 Wire	板・条 S&Strip	棒・線 Rod&Wir	板・条 S&Strip	棒・線 Rod&Wir	
暦年CY 2017	14,999	269,497	116,246	27,686	3,150	6,724	104,996	7,343	191,607	29,765	33,928	4,068	5,806	5,716	821,531
2018	16,213	269,934	113,721	27,017	3,353	7,125	108,238	6,698	188,397	31,451	32,082	3,780	6,086	5,673	819,768
2019	18,701	250,453	107,005	25,473	3,121	7,160	97,577	5,977	175,289	24,411	24,540	3,411	4,655	4,898	752,671
2020	12,597	223,589	90,898	20,057	2,948	5,500	77,943	4,558	150,324	19,550	24,898	2,818	4,779	3,372	643,831
2021	12,730	278,759	94,308	21,983	3,830	5,865	100,996	4,927	180,195	26,536	30,451	3,259	5,635	4,652	774,126
年度FY 2017	14,879	270,466	114,871	27,675	3,192	6,825	106,492	7,375	190,456	29,885	33,794	3,994	5,982	5,781	821,667
2018	16,642	269,089	112,187	26,788	3,286	7,074	108,095	6,359	185,836	30,096	30,084	3,729	5,779	5,523	810,567
2019	18,425	243,410	106,546	24,749	3,083	7,040	93,196	5,857	173,002	24,512	24,819	3,340	4,674	4,743	737,396
2020	11,886	233,899	88,233	19,319	3,135	5,492	80,870	4,382	152,779	19,605	25,515	2,906	4,904	3,435	656,360
2021	12,933	279,364	93,131	22,255	3,915	5,776	100,303	4,915	178,999	26,947	29,789	3,140	5,670	4,717	771,854
2021. 4	1,081	24,104	8,257	1,895	321	426	8,835	464	16,027	2,189	2,702	288	468	415	67,472
5	914	21,995	8,481	1,730	305	529	7,725	403	13,585	2,117	2,552	241	388	347	61,312
6	1,074	24,070	8,348	2,014	346	503	9,031	395	16,499	2,419	3,059	286	431	446	68,921
7	962	24,215	7,997	1,977	319	496	8,385	398	15,098	2,409	2,518	277	501	392	65,944
8	984	19,442	6,033	1,608	316	343	6,916	369	13,871	2,021	2,098	235	365	327	54,928
9	1,175	23,351	7,912	1,947	345	475	8,810	396	15,238	2,371	2,503	265	508	386	65,682
10	1,185	24,779	8,308	1,969	319	487	9,011	407	15,199	2,261	2,607	281	532	393	67,738
11	1,128	24,634	8,057	1,931	338	553	8,761	425	15,288	2,244	2,744	257	543	389	67,292
12	983	22,823	6,997	1,783	309	517	8,245	404	14,675	2,196	2,418	250	517	399	62,516
2022. 1	1,056	21,216	6,683	1,713	310	430	7,503	410	13,253	2,048	1,930	218	414	357	57,541
2	1,140	23,391	7,615	1,714	336	523	8,128	414	14,570	2,251	2,251	243	445	409	63,430
3	1,251	25,344	8,443	1,974	351	494	8,953	430	15,696	2,421	2,407	299	558	457	69,078
4	1,223	23,174	8,123	1,905	302	533	8,550	393	15,426	2,591	2,537	268	495	469	65,989
5	967	21,682	8,251	1,724	298	437	7,262	400	13,175	2,292	2,363	255	451	450	60,007
(確報) 6	1,183	25,122	8,384	1,947	338	588	8,643	442	16,024	2,129	2,417	322	495	567	68,601
(速報) 7	1,106	24,323	7,980	1,884	326	472	8,032	405	13,865	2,114	2,330	268	506	419	64,030
前年同月比(%)	15.0	0.4	▲ 0.2	▲ 4.7	2.2	▲ 4.8	▲ 4.2	1.8	▲ 8.2	▲ 12.2	▲ 7.5	▲ 3.2	1.0	6.9	▲ 2.9



PNG : Porgera金鉱山の権益保有率に関する合意が正式に成立

2022年8月19日付けのメディアによると、Porgera金鉱山において、同鉱山の権益保有率に関する合意「shareholders agreement」が4か月遅れで正式に締結された。同鉱山は、加Barrick Gold社と中Zijin Mining Group (紫金鉱業集団) 社によるJV企業Barrick Niugini Limited (BNL) 社が2017年6月に行った特別採掘権 (SML) 更新申請を、PNGのMarape首相が2020年4月に環境と社会的問題を理由に却下して以来、操業が停止されていた。

2022年4月に、BNL社が49%、PNG政府国営企業Kumul Mineral Holdings社が36%、土地所有者が

10%、同鉱山が位置するEnga州政府と土地所有者によって組成されるコンソーシアムMineral Resources Enga (MRE) 社が5%の権益を保有するという合意が締結されようとしていた。しかし、MRE社が数項目にわたる条件を提示し、これらの条件が満たされるまで同合意には署名しないとため、締結は先延ばしにされていた。

同メディアによると、同合意はMRE社が2022年8月18日に署名を行ったことにより締結された。Marape首相はこの合意締結に関し、「Porgera鉱山の早急な操業再開を導く」と、歓迎の意を述べた。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2208

教育研究・研究補助金

軽金属奨学会特別奨学生を募集

軽金属奨学会

軽金属奨学会は、2023年度の「教育研究資金・研究補助金」と「軽金属奨学会特別奨学生」の公募を行っている。

【教育研究資金の交付対象】

軽金属（アルミニウムやマグネシウム、チタンなどを主成分とする金属材料）に関する学科目を教授する日本の大学・公的研究機関の原則常勤の教授（特任を含む）。

【研究補助金の交付対象】

軽金属に関する、日本の教育機関または公的研究機関の原則常勤の研究者。大学は准教授・講師・助教（特任を含む）、短期大学または工業高等専門学校は教授・准教授・講師・助教、公的研究機関は無期雇用の研究員。

<教育研究資金、研究補助金の交付> 1研究者に対していずれか1件。同一の研究室・研究グループから複数の研究者が申請をする場合、テーマはそれぞれ独立したものである。

新規交付申込は60歳未満であること。継続して申し込みの場合は65歳未満であり、かつ所属機関の定年退職までに申込の研究が完了する見込みであること。

<研究期間> 同一テーマでの申込は原則3年、ただし継続でも毎年申請のこと。

<助成金額> (1)教育研究資金：年額300,000円 (2)研究補助金：年額200,000円

申込期間は10月10日～11月10日、決定は2023年3月ごろ。軽金属奨学会ホームページで研究者登録を行い、助成申請フォームより申し込む。

【軽金属奨学会特別奨学生】

<応募資格> 日本国籍を持ち、国内で軽金属（アルミニウムやマグネシウム、チタンなどを主成分とする金属材料）に関する学科目を専攻する大学院生

<交付対象> 学術研究将来を担う優れた大学院生で、かつ次の条件に該当し研究科長または専攻長の推薦を受けた者：現在修士課程に在学中で、その後博士課程へ進学を希望する者。推薦人員は1指導教員あたり1名。

<交付期間> 4年間（修士課程2年～博士課程3点）または3年間（博士課程3年間）。

<交付金額> (1)学費補助（修士課程在学中 年額120万円／博士課程在学中 年300万円） (2)研究費補助（修士課程及び博士課程ともに年150万円以内）

申込期間は9月15日～10月15日、決定は2023年2月中旬ごろ。軽金属奨学会ホームページにて研究者登録を行い、助成申請フォームより申し込む。

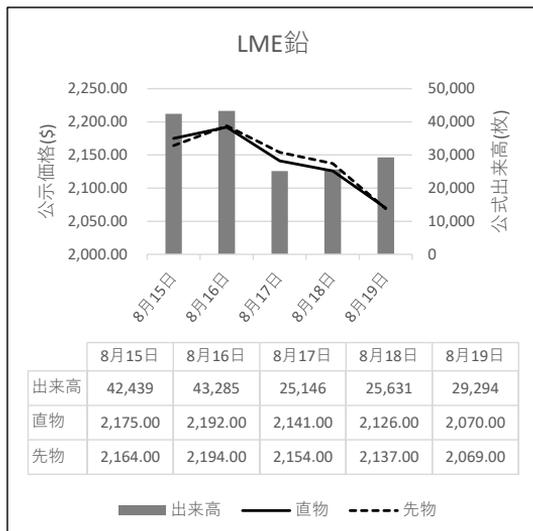
故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入
——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

LME公式値週間推移 8月15日～8月19日(現地)



故銅市況

23日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,051.00ドルより10.00ドル安の8,041.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,100.85ドルより24.75ドル安の8,076.10ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,037.00ドルより46.00ドル安の7,991.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,078.50ドルより51.50ドル安の8,027.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の366.45セントより1.30セント安の365.15セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の6万1,540元より630元高の6万2,880元。

23日の東京為替市場TTSレートは、前日の138.17円より0.13円の円安ドル高、1ドル=138.30円。23日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,041.00ドル。この値と23日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日より横ばいの115万円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月23日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が894~899、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは859~864、並銅は824~834、込銅(高品位=約97%)は814、セバは694~699。コーベルは要り用筋で635、それ以外は620ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋645、それ以外615~625どころの値頃。並青銅鋳物削粉は721~726どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が874~894、上銅新くずが839~859、普通上銅が814~834、2号銅線が806~826、並銅が804~824、込銅(94-97%)が752、込銅(90-93%)が754、下銅が423~473、セバが659~694、コーベルが575~620、黄銅棒材が570~615、黄銅削粉が565~610、黄銅ラジが530~538、交叉ラジが469~526、黄銅銅鋳物が471~478、送りが267~286、上青銅鋳物が718~738、並青銅鋳物が698~713、上青銅鋳物削粉が713~733、並青銅鋳物削粉が688~708どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(8月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区(8月前半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は116万円に引き上げられた。

為替動向

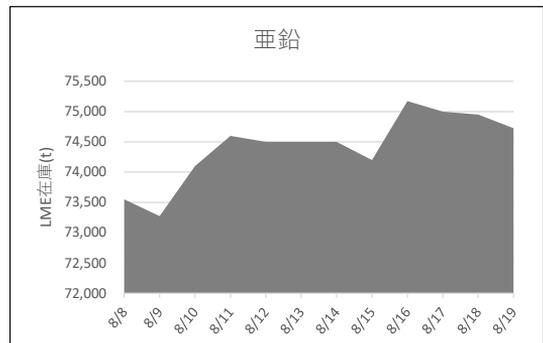
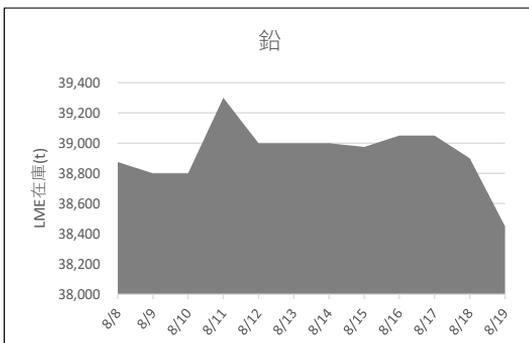
22日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0080ドルユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9960~0.9970ドルとパリティ(等価)を割り込んだ水準で推移した。ロシアからの天然ガス供給不安が再燃、ユーロ圏の景気先行きに懸念が強まっている。

22日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続落となった。前週末と比べ0.50円の円安ドル高、1ドル=137.45円~137.55円で取引を終えた。一時は1か月ぶりの安値となる137.65円を付けた。米国の長期金利は一時3.04%と1か月ぶりの高水準を付け、今週後半のジャクソンホール会議でFRBパウエル議長が金融引き締めに積極的な姿勢を示すとの見方が広がっている。対ユーロでのドル買いが対円相場に波及した面もある。欧州ではロシアからのエネルギー供給不安が再燃し、インフレの高止まりが欧州景気を冷やすとの懸念が強まりユーロ売りドル買いが広がった。

23日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落していた。8時30分、前日17時と比べ0.73円の円安ドル高、1ドル=137.56円~137.58円だった。FRBが積極的な金融引き締めを続けるとの見方は根強く米国の長期金利は22日、3%台に上昇した。金利差の拡大を意識した円売りドル買いが先行。欧州市場でドルが積極的に買われたことも円相場の重荷になった。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.26円の円高ユーロ安、1ユーロ=136.64円~136.66円だった。

LME認定倉庫在庫量推移 8月8日~8月19日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は8,076.10ドル
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場はまちまち 鉛直物は4営業日の続落で約7%安



23日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月20日入電の8,051.00ドルより10.00ドル安の8,041.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.12%安。この週0.12%の下落。8月に入って3.08%の上伸。3か月物の前場売値は、8月20日入電の8,037.00ドルより46.00ドル安の7,991.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.57%安。この週0.57%の下落。8月に入って2.55%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月19日の12万3,825トンより1,250トン減の12万2,575トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月20日入電の368.35セントより1.30セント安の367.05セント。3営業日ぶりの反落で0.35%安。この週0.35%の下落。8月に入って2.41%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月20日入電の366.45セントより1.30セント安の365.15セント。3営業日ぶりの反落で0.35%安。この週0.35%の下落。8月に入って2.18%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる9月限が、8月20日入電の6万2,250元より630元高の6万2,880元。2営業日の続伸で2.18%高。この週1.01%の上伸。8月に入って5.38%の上伸。10月限は、8月20日入電の6万1,790元より640元高の6万2,430元。2営業日の続伸で2.09%高。この週1.04%の上伸。8月に入って5.10%の上伸。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月20日入電の2万4,950.00ドルより450.00ドル安の2万4,500.00ドル。反落して1.80%安。この週1.80%の下落。8月に入って0.39%の上伸。3か月物の前場売値は、8月20日入電の2万4,650.00ドルより425.00ドル安の2万4,225.00ドル。反落して1.72%安。この週1.72%の下落。8月に入って0.31%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月19日の4,190トンより55トン減の4,135トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月20日入電の2,070.00ドルより38.00ドル安の2,032.00ドル。4営業日の続落で6.57%安。この週1.84%の下落。8月に入って0.44%の上伸。3か月物の前場売値は、8月20日入電の2,069.00ドルより43.00ドル安の2,026.00ドル。4営業日の続落で6.38%安。この週2.08%の下落。8月に入って0.10%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月19日の3万8,450トンより250トン減の3万8,200トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月20日入電の3,532.00ドルより18.00ドル高の3,550.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.51%高。この週0.51%の上伸。8月に入って5.94%の上伸。3か月物の前場売値は、8月20日入電の3,485.00ドルより4.00ドル高の3,489.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.11%高。この週0.11%の上伸。8月に入って6.96%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月19日の7万4,725トンより1トン減の7万4,725トン。

アルミも反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月20日入電の2,376.00ドルより11.50ドル高の2,387.50ドル。4営業日ぶりの反発で0.48%高。この週0.48%の上伸。8月に入って2.63%の下落。3か月物の前場売値は、8月20日入電の2,373.50ドルより7.00ドル高の2,380.50ドル。反発して0.29%高。この週0.29%の上伸。8月に入って2.36%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月19日の27万3,775トンより万450トン減の27万3,325トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月20日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月20日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月20日入電の2,365.00ドルより40.00ドル安の2,325.00ドル。下落して1.69%安。この週1.69%の下落。8月に入って2.96%の下落。3か月物の前場売値は、8月20日入電の2,365.00ドルより40.00ドル安の2,325.00ドル。下落して1.69%安。この週1.69%の下落。8月に入って2.92%の下落。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月20日入電の2万1,575.00ドルより235.00ドル高の2万1,810.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.09%高。この週1.09%の上伸。8月に入って1.09%の下落。3か月物の前場売値は、8月20日入電の2万1,660.00ドルより250.00ドル高の2万1,910.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.15%高。この週1.15%の上伸。8月に入って0.52%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月19日の5万5,914トンより186トン減の5万5,728トン。

LME公示価格(US\$)／8月22日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,041.00	24,500.00	2,032.00	3,550.00	2,387.50	1,760.00	2,325.00	21,810.00
	前営業日比	▲ 10.00	▲ 450.00	▲ 38.00	18.00	11.50	0.00	▲ 40.00	235.00
先物	公示価格	7,991.00	24,225.00	2,026.00	3,489.00	2,380.50	1,760.00	2,325.00	21,910.00
	前営業日比	▲ 46.00	▲ 425.00	▲ 43.00	4.00	7.00	0.00	▲ 40.00	250.00

海外非鉄金属相場

(8月23日 入電・現地 8月22日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1900.0 (▲35.0), 1908.5 (▲7.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1733.25 (▲17.50), 13000 - 13500, 3.60 - 3.85, 1.52 - 1.65, 250 - 275, 7.00 - 8.25, 9.00 - 11.00, 37.00 - 38.00, 23.50 - 25.00, 3500 - 3800, 320.0 - 350.0, 110 - 118.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (22日), (23日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.4852.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 122,575 (▲1,250), 4,135 (▲55), 38,200 (▲250), 74,725, 273,325 (▲450), 2,120, 4,960 (▲40), 55,728 (▲186).

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 31,205 (▲10,606), 197,886, 96,206, 71,352, 3,818 (▲117).

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (8/23), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,040.0, 2,017.5, 3,514.0, 2,399.0.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 62880, 18540, 24925, 15040, 176130, 62430, 18400, 24595, 15030, 172160, 630, 70, 75, 55, 5330, 109392, 223307, 186126, 40244, 90651.

非鉄金属製品相場

(8月23日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1470	◎ 1415	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1520	◎ 1465	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◎ 1600	◎ 1615	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1600	◎ 1615	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1510	◎ 1525	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◎ 1380	◎ 1385	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1435	◎ 1430	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	◎ 1460	◎ 1445	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	◎ 1390	◎ 1385	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	◎ 1660	◎ 1615	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1260	◎ 1240	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	◎ 1290	◎ 1270	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	◎ 1410	◎ 1420	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1700	◎ 1720	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1670	◎ 1690	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1030	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1060	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	◎ 1090	1080	白金(グラム)		◆ 4371	4C×2 171-175
鍛造用	◎ 1070	1060	パラジウム(グラム)		◆ 10081	6C×2 242-248
ネーパル	◎ 1170	1160	金(グラム)		◆ 8514	7C×2 276-283
高力	◎ 1170	1160	銀(キログラム)		◎ 96030	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1435	◎ 1420	レアメタル輸入価格 6月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1635	◎ 1630	金属ケイ素(99.99%未満)		502	〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	◎ 1255	◎ 1255	モリブデン酸化物		4055	フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル		59923	フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 パネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム		627	フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト		10887	フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム		28162	フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 パネ用1.0ミリ	3650	3810				

減 摩 合 金	8月16日改定	銅 合 金 地 金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4590	BC 1種	1210
2種	4465	2種	1530
3種	4335	3種	1615
4種	3810	6種	1295
5種	3635	7種	1425
7種	1330	YBSC 3種	1085
8種	1170	LBC 3種	1560
9種	1000	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(8月23日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値			電気銅	1160(23)	金	7,705(23)		
() 実施日			電気鉛	345(8)	銀	85,570(23)		
			電気亜鉛	544(22)	錫(99.99%)	4,800(1)		
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	◎ 1041	◎ 1043	電 気 銅	◆ 1122	◆ 1117	◆ 1124	◆ 1119	
2 号 銅 線	◎ 999	—	電 気 亜 鉛	515	509	515	509	
上 銅 (新 切)	◎ 1012	◎ 1010	蒸 留 亜 鉛	503	497	503	497	
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 872	◎ 870	再生ダイカスト亜鉛2種	437	431	437	431	
並 銅	◎ 954	◎ 939	再 生 亜 鉛 (98%)	380	374	380	374	
下 銅	◎ 935	◎ 910	電 気 鉛	317	314	317	314	
銅 削 粉	◎ 929	◎ 913	再 生 鉛 1 号	300	290	300	295	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	305	301	305	301	
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 817	◎ 813	錫 1 号	◎ 3600	◎ 3550	◎ 3600	◎ 3550	
コ ー ベ ル	◎ 784	◎ 771	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	◎ 768	◎ 759	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100	
黄 銅 削 粉	◎ 762	◎ 755	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900	
並 黄 銅	◎ 623	639	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 588	◎ 572	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 578	597	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	◎ 623	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480	
山 送 り (55%)	355	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 373	◆ 369	◆ 375	◆ 371	
上 青 銅 鑄 物	◎ 807	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300	
並 青 銅 鑄 物	◎ 805	◎ 791	〃 90 %	263	258	263	258	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 800	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 790	◎ 779	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1036	青 銅 合 金 地 金 3 種	1555	1545	1630	1620	
〃 (鑄 物)	◎ 921	—	〃 6種	1245	1235	1310	1300	
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 839	◎ 827	ハ ン ダ 錫 60 %	3030	2990	3050	3020	
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 851	◎ 834	〃 50 %	2620	2570	2640	2610	
新 切 亜 鉛	268	268	〃 40 %	2270	2210	2225	2195	
ダ イ カ ス ト く ず	233	233	減 摩 合 金 2 種	4430	4400	4435	4405	
亜 鉛 ド ロ ス	211	222	〃 4 種	3775	3750	3780	3750	
上 鉛	147	145	〃 7 種	1310	1260	1310	1260	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75	
活 字 鉛	132	129		〃 ダライ粉		60	60	
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316	◆ 210	◆ 210		
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310	◆ 365	◆ 365		
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		17	24	
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170						
合 金 削 粉 P	95	100						
込 ガ ラ P	90	92						
カ ン ・ バ ラ	160	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208